

自治講習所第十五期生日誌——昭和五年

〔表紙〕昭和五年自一月二十日起 第十五期生自治寮日誌 山形県自治講習所

凡例

一、記載事項

- 1、月日 天候 当番氏名
 - 2、記事（日課其の他）
 - 3、所感
- 備考

- 一、記事は墨筆を以てすべし
- 一、当番者は記載終りて日宿職員に提出し次番に渡すべし

以上

昭和五年一月二十日 月曜日 晴 当番 田中秀穂

午前十時より第十五期生入所式を行ふ。来賓として知事代理を始め、父兄等沢山来り、盛大に式を終る。後高橋先生より色々の忠告あり。食器を貰ひ午後三時より赤間大尉の教練ありて、又所長よりの訓辞あり、終りて新らしい食器にて喜びながら舌鼓を打つ。又青雲堂より文房具を販売に来る。直ぐに第一班入浴の声に走り入り、恰も戦争の如く忙し。かくて各室よりは笑声聞こゆ。午後九時礼拝をやりて寝に就く。噫!!! 今日は何んと忙しき一日であつた。

一月二十一日 火曜日 晴 当番 田中秀穂

午前五時起床、襦ぎやり直ちに甲班乙班に別れ点呼をとり、甲班掃除乙班武道、六時半より皇国運動をやる。元氣溢れて気持善し。次いで礼拝八時より所長の皇国精神と農業の時間は熱のある講演にて謹聴せり。正午より船越先生の武道、此れ丈一時間通して坐したるまゝにて荒修業の感ありたり。転た昔の町道場の武道修業を偲ばしむ。所長は急用にて故郷兵庫県に帰るので忠告ありたり。明日の授業に希望を抱いて寝に就く。

一月二十二日 水曜日 晴 当番 岸金兵衛

記事、午前五時起床襦、甲組武道乙組掃除。六時半ヨリ一同皇国運動、十時何分汽車ニテ

所長兵庫行き。午前八時ヨリ五十嵐村長ヨリ金井村研究ノ題トシテ村民ノ総ベテノ状態ニ付訓ヲ賜ル。次二十時ヨリハ横田先生ヨリ林学大意ニ付又開講ノ辞ヲ賜ル。正午ヨリ赤間先生ヨリ教練付御説明実習セリ。三時半ヨリ大掃除成シ、何レモ元氣デ後ハ氣持情〔晴?〕々セリ。七時ヨリ自習八時ヨリ寮歌演習セリ。九時礼拝就寢。

所感、午前金井村ニ付痛切ニ感ジタ事デス。人口ノ多イノニ比例シ耕作土地ハ少イ。都会ニ近ク善習モ有ルガ悪習モ又倍スル。其ノ間ニ立チ農村生活状態ノ話ハ実ニ感ジタ。当番初メテ、何モ知ラジ。一部四十ヲ教ヘラレ責任感〔観〕念ヲ良ク頭ニ浮ンダ。食事ノ場デ食物ヲ粗末ニシテハ無ラナイト深ク教ヘラレタ事、一粒ノ飯モ一ケ年間モ経テ苦心ヲ成シ出来タ物デ有ルト深ク思ヒ粗末ヲシナイト決心セリ。

一月廿三日 木曜日 晴 当番 佐藤健二

朝五時起床、すぐ禊ぎをやり、各室掃除致後、甲班掃除乙班武道、六時半より本日は所長不在にて高橋先生皇国運動せり。終つて新しく教つた寮歌を歌つて元氣良く終へたり。七時朝食、八時より十時十分まで高橋先生農学大意、其時に先生より先生の入所決心又は前期生の我等に手本と何る有益なる御話有りました。又高橋先生の第一日目学科に当りまして、学習劈頭の覚悟又学習の方法などの御話有り。十時三十分よりは高橋先生の農学有り。十二時に中食、本日ノ中食ばんに豆腐デ一同喜んで食したり。午後一時より赤間先生の教練あり。四時半終り、七時より自修、九時礼拝後就寢せり。

一月廿四日 金曜日 晴 齋藤博芳

例日の如く五時起床、五時半より甲組武道乙班掃除、六時半より一同皇国運動、第一校時高橋先生農学大意、第二校時農事試験場佐藤先生稲作あり、午后第三校時船越先生習字あり、第四校時柔道なりしも船越先生私用ありて柔剣道随意として大いに己々の初めての手腕を示す。楯岡農学校生拾数名、当寮に船越先生のもとに參觀に来る。夜風呂を沸かし一同洩りなく入浴し、九時就寢せり。九時半消灯、無異〔為〕に一日を過ごし聽て来る日の精氣をやしなへり。

一月二十五日 土曜 曇 須貝徳之輔

一、甲班掃除、乙班武道

第一校時、九時―十時、農学大意（各世代ノ概説）

第二校時、十時―十二時、米穀研究（穀物検査ノ使命、米穀ノ類別、実物ノ判別）
講師（穀物検査所駒谷先生ノ初時間）

第三校時、壹時―三時、戸外教練（号令ノ練習）速歩、駈歩ノ動作
第四校時、三時―五時、軍事講話（各兵科ノ説明及ビ勲章ニ就テ）

所感、我等ガ確固タル信念ヲ以テ理想ノ確立ヨリ試練ヘノ第一歩ヲ踏ミ出ダシテヨリ、今日デ第五日目ヲ迎送ス。我等ハ誠意規律厳正ヲ守リ、心身ノ修養ニ勉メ、自治寮生活ノ真意義ヲ体得シ、以テヨリヨキ青年タランコトヲ宣誓ス。虚心坦懐天晴ノ精神ヲ陛下ニ捧グルノ信念ヲ以テ大和魂ノ発揚ニ勉ムルコトハ、我等ガ本分トスル所ナリ。

我等ノ自治寮生活ハ全テ此ノ日誌ヨリ出発シナケレバナラナイ。日誌ハ我等ガ偽ラザル心ノ反映デアリ生命デアル。我等ハ我等ノ此ノ自治生活ナルモノヲヨリ有意義タラシメンガ為ニ、真儉〔剣〕ニ我等ノ足跡ヲ印シ以テ自ラノ反省ノ資ト成サン。

一月二十六日 日曜日 晴 今野重四郎

一、全員掃除、六時起床、七時半より皇国運動

一、午前十時熊谷活版所より高橋先生に電話来る

一、午後二時頃山形聯隊より寒河江君に寒河江上等兵尋ね来る

一、午後八時頃より寮歌練習を行ふ

一、午後九時礼拝就寝、九時半消灯

事務室当番は始めてゝ案内が解らぬので先生方の御世話になつた。

一月廿七日 月曜日 晴 鈴木三郎

記事、午前五時起床、襖甲班武道掃除乙班

一校時、農学大意、高橋先生

二校時、教練馬見ヶ崎河畔ニテ赤間先生

三校時、地理立田先生

四校時、教練軍事講話

自習寮歌練習礼拝、午前掃除後皇国運動

所感、冷い空気が床の中迄も入り込んではつと目覚めたときは五時に五分前だつた。襖に晴々したとき、言ひ知れぬ靈感が胸に漲つて居つた。当番と言ふ責任がもう二三日前から私を心配させて居つた。月曜日と言ふ気分が我等を弥が上にも緊張させて居つた。

然し入所当時の個〔固〕苦しいものではなかつた。熱き血に燃える若人の望は生き生きとして全身を覆ひ、洋々たる前途に邁進せんとする意意瞳動きに強く強く第一歩は今日の日に初めて見られた希望の光だつた。当番を終へたと思ふと何となく落ちつく様な思がする。私達は今日を幸福に終え得た事を神に感謝せざるを得ない。且つ祈るものである。

老月二十八日 火曜 晴 小南幸夫

記事、一、午前四時半起床、襖、両班掃除、其れから黒溝台記念演習見学せり。

一、午前十時帰校、第二校時郷土史（十）（五十嵐先生）

一、第三校時、習字（船越先生）

一、第四校時、武道（柔道、剣道随意）

一、自習、寮歌練習、礼拝、九時半消灯

所感、本日は黒溝台記念日にて山形聯隊にても演習あり。見学に行きし我々は個々の胸に日露戦争当時の事を想像し血湧き肉躍るの感ありて、身澄みる朝風を忘れて戦況を見つむるは天晴れ大和男子として恥かしからざるものであつた。尚第二国民として大いに奮起しませう。

老月式拾九日 水曜日 雪降 東海林弘

記事、五時起床襖、甲班武道乙班掃除、第一校金井村研究、第二校農学大意、第三校米穀研究、四時二十分ヨリ大掃除ヲ成ス。六時半ヨリ所長先生教育会館ニ行キ船越先生赤間先生ノ宅ニ行キ、九時ニ帰リリマシタ。須藤君坂野君ハ元ハ元日参リニ行キテ八時五拾分ニ帰リマシタ。所長先生ハ何時デスカ知リマセン。

一月三十日 晴 長岡正男

五時起床襖、乙班武道甲班掃除、六時半ヨリ全員鈴川村ノ大神宮様ニ参拝ス。

第一校時八時ヨリ十時まで皇国運動講義、所長先生

第二校時十時ヨリ十二時マデ ヲ

第三校時一時ヨリ三時マデ 農学大意 高橋先生

第四校時三時ヨリ五時マデ 教練 赤間先生

夜七時ヨリ八時マデ所長先生ニ寮歌練習ヲ行フ。風〔風邪〕ヲ引ク者二三名アリ。風〔風

邪）ヲ引カン様ニ注意ガアル。九時拝礼シテ就床、同半消灯、無事事務室当番ヲ終ヘタ。初メデ有ル為メニ仕事ガワカランノデ弱リマシタ。明日ノ当番ニハ良ク言伝（ママ）ヘマセウ。

一月三十一日 晴 石山長衛

五時起床禊、甲班武道乙班掃除、第一校時所長先生大和働（皇国運動）説明、第二校時モ全チ、第三校時各委員選挙一時より二時迄、第四校時武道二時より五時迄、九時礼拝、九時半消灯。

一、自習、一班ヨリ入浴

所感、前夜に事務室当番と言ふ命ヲ受ケ内心不安ヲ感ジ床に入りシガ、朝ハ五時二三十分モ前ヨリ目ガ覚メ、今日ノナレヌ仕事ヲ心致、五時ノ合図吟ルヨリ早く起テ、禊祓ヲ致セシニ気分清々致セリナレヌ事故、坂野、須藤両君等ヨリ種々事ヲ教リ、ドウカコーカ一日ノ務ヲ果シマシタ。

二月一日 晴 土曜日 安達

五時起床禊、甲班掃除乙班武道、六時三十分一同皇国運動礼拝、七時朝食、七時三十分ヨリ茨城県国民高等学校ノ江坂先生ノ御話ヲ聞キマシタ。八時二十分カラ十二時迄教練、十二時二昼食、午后カラ旧正月為ニ休ミデシタ。其ノ為ニ二十五人位帰宅シマシタ。午后六時夕食、九時礼拝床休、以上。午后二時頃高橋先生ガ帰所。午前九時頃船越先生東置賜郡仲郷村ニ御出張。午前十二時ニ所長先生東置賜郡大塚村ニ御出張。午前十一時頃植民希望者一人来マシタ。

二月二日 日曜 雲 荒木幸雄

午前六時起床、禊、在総員掃除。全七時半ヨリ皇国運動、八時礼拝。午後七時ヨリ全九時迄自習。午後九時礼拝、消灯九時十分。

所感、昨日帰宅の友達がぼつぼつ帰所するので、実に愉快だった。此の意義有る四十有余人の大なる一家内でも、一人でも二日居なく供（共）心淋しい気がする。矢張り斯し

た家内がやがて活社会に出て、一心同体の我々が此の山形県を改めたら、何者も恐れる事がない事でせう。同感同感！

二月三日 月曜日 雪後晴 羽角順太郎

午前五時起床、甲組武道乙組掃除、六時半より一同皇国運動、第一校時西垣先生の皇国運動に就いての講義、第二校時赤間先生の教練、第三校時立岡先生の地理、但し師範学校にて、第四校時赤間先生の教練、七時より各自勉強、七時より西垣高橋船越先生外委員十数名所〔ママ〕一般規約ヲ定ム。九時半会〔解〕散。午後十時礼拝消灯。

所感、温い床ヲはなれねむい目をこすりながら各自契〔襖〕場にゆく。契〔襖〕後は晴々した。そして愉快的な男性的なはずらず〔はつらつ〕たる気分を向上せしめ、勇往邁進の気分もはるはると起る。こうした修養が積んで始めて実社会ニ活用し修養の価ちが表る。一年の計は元旦ニ有り。朝の契〔襖〕そぎも同様、物事はすべて終始一貫でなくてはならぬ。朝の契〔襖〕ぎは事〔殊〕に僕等のスタートであ〔ある〕。諸君よ、社会の荒波ヲ勇往邁進し、いざ進みいざ漕がん。

二月四日 火曜日 晴 佐藤三郎

午前五時起床、襖甲班武道、乙班掃除、六時半皇国運動、朝飯七時半、一校時農学大意、二校時郷土史、三校時習字、四校字〔時〕武道、自習時間七時、九時礼拝、九時半消灯。所感、目覚時計に起された時四時半、寒にふるへなから襖をすまして起床の合図、太鼓を力一ぱい打つ時は一種言われぬ□とした気持にて、事務室掃除にかゝりました。所長先生が不在であつたため、ものたりない感致しました。

二月五日 火曜日 晴 大宮門四郎

午前五時起床、直ニ襖ヲ行ヒ、室内ノ掃除終リテ甲班武道乙班掃除、終リテ全員皇国運動ヲ行フ。七時半朝食、第一校時金井村研究、八時ヨリ九時迄第二校時、九時半ヨリ十二時迄赤間先生ノ教練ヲ課セラレタリ。第三校時米穀研究、第四校時大掃除ヲ行フ。七時ヨリ九時迄各々自修。九時五分礼拝、九時四十分ニ消灯ヲス。尚当日ハ大掃除ニテ身体汚レニテ入浴ヲス。

所感、今日ハ自分ノ事務室当番デアルト云フ思イカラ、早朝三時頃ヨリ不眠ノ状態デアツタ。其シテ五時ニ針ノ差ス時ダケ待ツテ居ツタ処ガ、一寸目ガ明イタ時ニ何時カト見タラ五時十分前デアツタ。ヨウシ襖ヲシテ来テカラ太鼓ヲ打タウトテ、襖場ニ行キテ襖ヲシテ、下腹ニ力パイ〔ママ〕入レテ打ツタリ。其ノ時ハ何トナク気が清々トシテ来テアツタ。又事務室掃除モ心体一致シテ充分当務ニ当レバ、其ノ時ハ一寸気固キ様ナ感スルガ、此処ヲ

通セバ氣ハ楽トナリ、仕事後ヲ見テ通〔痛〕感致シマシタ。

二月六日 木曜日 曇 大浦富重

朝五時起床、襖室内掃除終りて、乙班武道甲班掃除、後ち全員皇国運動。礼拝をすまして朝飯午前七時半。第一校時習字、第二校時林学大意、第三校時農学大意、第四校時柔道剣道練習。午后五時五十分夕飯すまして午后五時半より午后七時四十分迄で寮歌練習、後ち九時迄自習、九時礼拝、午后九時半消灯する。

所感、所長先生、谷地町に講演に御行出にられましたので、皇国精神の学科は休講。始めて当番に当たつて心配だったが皆様方の御蔭様で大過なくすごしました。剣道や柔道で皆んな元気良くやるので面白い一日でした。

二月七日 金曜日 晴 小松喜平

例日ノ如ク五時二起、五時半ヨリ甲組武道乙班掃除、六時半一同皇国運〔運動〕、第一校高橋先生農学大意、二校時農事試験場佐藤先生稲作、三校時モ試験ノ佐藤先生。四校時柔道船越先生ハ□〔沖？〕郷村ノ寒稽古納会ニ行き高橋先生ト県庁ノ服部ト二人シテスル。夜風呂直決シテ一同入浴ス。所長先生萩野開墾地ニ講演ニ行ク。九時に就寝せり。九時半ニ消登〔灯〕。

二月八日 土曜日 晴天 本間直治郎

五時起床、甲班武道乙班掃除、皇国運動礼拝、食事後、后前八時半ヨリ高橋先生引率ノ本〔下〕ニ東沢・鈴川村方面ニ実地見学ニ出カケマシタ。帰所后後四時半。

所感、本日ハ幸天候ニ恵マレ充分其ノ目的ヲ達スル事ガ出来愉快デアツタ。

二月九日 日曜日 曇後雨 伊藤儀一

午前六時起床、襖後全員掃除、其の後午前七時二十分頃より所長先生高橋先生の不在に付き、須藤助手の指導にて皇国運動し、其の清く正しく且力強き意気を持つていざ進めて寮歌を歌ひ、午前八時前礼拝して後早速朝飯戴き後各自自由でした。午后七時各自自習、九時礼拝、午后九時十五分消灯。

所感、明日は事務室当番だと思ひ床に付く前、田中君より時計貸〔借〕りて明日の準備して床に付きました。時計有るを以つて安心された。併し明け明け唯目覚め、二三回位見て

は眠った。併修養と思ふと真実に愉快でした。夜舟越先生と阪野君との農村問題に付き、共に意権「見」を談つて居るを聞き、自分は此の事を聞き、左の事を思ひ浮べられた。男らしき仕事とは汝の為し能ふ事を全力を尽して為すことで有ると云ふ事です。

二月十日 月曜日 曇 寒河江喜藏

午前五時起床、甲組武道乙組掃除にて一同皇国運動六半時「ママ」より始まる。七時半皇国運動終りて礼拝す。八時二十分より軍事講話、二校時教練にて昼飯後師範学校にて立岡先生の地理の課目く（三校時）、四校時は所長先生の課目にて今日の課目終る。午後七時勉強時間、一同礼拝して九時二十分消灯。

所感「感」、朝禊又掃除せる道場にて、皇国運動は実に勇ましかつた。又氣持良かつた。立岡先生の講義は我れら自治講習に大なる関係ある朝鮮地理は実に私には所感「感」深かつた。当番にあたり十分に当番の職務の出来が自分の手落あつたのが以憾であつた。

二月十一日 火 曇 岩瀬喜三郎

本日は紀元節に付、六時起床、同時に禊を行ふ。六時半より全員掃持「除」を行ふ。七時より皇国運動、七時半終了、八時より礼拝を兼ね紀元節の儀式を行ふ。終了後朝食致、各自由を許さる。本所十一期卒業生の懇談会が本所に於て午後一時より始り全五時散会す。七時より九時迄□□「自習?」、九時礼拝、九時二十分消灯す。

所感、本日の朝日の日の出が佳日□□□は□□□た。寮生一同意義ある一日を機嫌よく送りました。以上。

二月十二日（水） 雪降 相田助左エ門

午前五時起床シテ直ぐ禊ヲヤリ各自ノ室ノ掃除ヲ済シ、五時半ヨリ甲班武道乙班掃除終リテ全員皇国運動、直チニ礼拝、七時半朝飯、第一校時ノ金井村研究ハ五十嵐先生風氣ノ為メ所長ノ学科アリ。第二校時ハ農学大意、第三校時ハ米穀研究、第四校時ハ総員デ大掃除ヲヤリ、六時二十分晩飯、本日ハ茶話会ガアル為メ飯済タル者ヨリ入浴シタリ。七時ヨリ茶話会ガ開カレマシタ。数名ノ有志ノ人ガ入所以来ノ感じタ事ヤ農村問題ノ論ザレタ。次ニ所長ノ話アリ、茶話会トナル。各自独特ノ声ヲ出シ歌ヤ詩ヲヤリ、第一回ノ茶話会ガ盛大ニ愉快二十一時迄続キタリ。会終リテ礼拝、十一時半消灯。

所感、事務室当番ニアタリ特ニ責任ト云フ事ヲ感じマシタ。目ヲ覺マシタノハ午前一時デ

シタ。ソレヨリウツラウツラトシテ、ロクニネムレナカツタ。本日ハ茶話会ガアリ各自各地方独得「特」ノ歌ヲハキ出サレタノデ、大イニ得ル所ガアリマシタ。ソレニヨツテ何事モ同寮生タル以上ハ寸分カクス事ナクハキ出スノハ非常ニ必要ダト感ジマシタ。

二月十三日（木）雪 澁谷繁太郎

昨夜の茶話会の遅くまであつた為、起床六時、武道なく、六時半より全員掃除、七時より皇国運動、直に礼拝終りて食事、第一校時皇国精神と農業、第二校時林学大意、第三、四は教練、夕食五時半、九時礼拝して就床。

所感、事務室当番に当り、第一に責任と云ふ事が感じた。次に事務所に居ると何か為めになる話が聞かれる事である。

貳月十四日 金曜日 茂木俊二

起床午前五時、五時半より甲組武道乙組掃除、同六時半より皇国運動後礼拝食事、午前八時より高橋先生の農学大意、同十時より佐藤先生の稲作研究、第三校時も右に同じ、第四校時柔道高橋先生と県庁の服部先生指導の下に行ふ。剣道と分かれて行ふ。午後七時より自習、据風呂を沸かしたので第三班より入浴す。九時礼拝就床、九時半消灯。

所感、入所以来初めての当番にて不案内なりしが、諸先生の指導を仰ぎて無事責任を全うした事を感謝す。今朝より佐藤健治君の病気にて所長先生外諸先生大いに心配したり。貳月十四日当番茂木俊二。終り。

貳月十五日 土曜日 五十嵐壽作

午前五時起床して襖をやり、各自の室を掃除して五時半より甲組掃除乙組武道、其れが終りて全員皇国運動して直ちに礼拝し、七時半朝飯を戴きまして、八時より十時迄高橋先生より土壤の重量や土壤の比重などをお習ひしました。第二校時赤間先生より衛生法を講道「堂」にてお習ひしました。学科終りてパンを戴きました。午後一時より赤間先生より全員川原に行つて銃前歩哨（全員）となりて敵が眼前に表ハレタルトキノ動作ノ言ひ方や手旗信号などをお習ひしました。寒風強く肌に食ひ付く様であつたので、走歩にて寮に帰りにて講道「堂」にて一時間位軍事講話を習ひまして、六時夕食致しました。七時より九時迄自習して九時礼拝して、九時半消灯せり。

感想、天は曇れ共全員の緊張ぶりを見て実に愉快に暮しました事を総てに感謝します。

式月拾六日 日曜日 笠原助治

午前六時起床、襪をやり各自ノ室を掃除して全員皇国運動して直ちに礼拝し午前八時に朝飯を戴きまして、午前九時より木村パン屋にパンノ整（製）造所を視察をした。見学者（十九名）昼にパンを戴きました。午后わ各自自由であつた。

所感、今日ノ視察をして大へんにおどろきました。木村屋ノ主人は話をしながら脱（説）明をやりました。僕わ脱（説）明を感じ「ママ」てきましたから大へんにおどろいた。

二月十七日 月曜日 晴 当番 八田又治

起床いつもの如く五時、甲班武道乙班掃除。学課は第一校時西垣先生皇国精神と農業、第二校時習字、第三校時地理にて師範校へ行く。第四校時教練なりしも赤間先生欠勤せし故熊谷活版所に見学に行きたり。九時廿分礼拝後就眠す。

所蔵、師範学校に行き、当校の授業中廊下を走り行きたるを当所の生徒と思ひ注意を与ふ。何たる心得違ひぞや。尚活版所に行きて如何なる職と雖、汗を搾らなければならん。尚一冊の本乃至一字の完成するの容易ならざるを感ず。

二月十八日 火曜日 雪後晴 石井説雄

一、起床午前五時、例日の如く五時半甲班掃除乙班武道、六時半より皇国運動礼拝

一、第一校時、皇国精神と農業、西垣先生

一、第二校時、郷土史、五十嵐先生

一、第三校時、軍事教練、赤間先生

一、同四校時、剣道、石山先生長岡先生

七時より衛生部員各自体重を量る。据風呂沸したので第一班より入浴す。九時礼拝後就眠す。九時半消灯。

所感、第二校時五十嵐先生の郷土史終ゑてから赤間先生から注意さる事、御互に真剣に成り且守りませう。事務室当番は入所以来始めてで諸先生方の御指導で無事務めしを感謝する次第である。

二月十九日 水曜日 晴 当番は海谷久右エ門

朝五時起床、襪、甲武、乙□〔掃〕、六時四十二分より一同皇国運動、礼拝、七時二十分朝

食、午前八時より金井村研究、農学大意と午後一時二十分より米穀研究、大掃除五時四十五分夕食七時より九時まで自修の内第二班より入浴。

所感、入所以来初テ当番ニシテ不案内デアツタガ、諸先〔先生〕ノ指導ヲ仰ギテ無事□□□ヲ全ウシタ事、感謝致シマス。

二月廿日 木曜日（晴） 当番 佐藤清見

例日と同じく五時起床するや直ちに禊後五時半より乙班武道甲班掃除、六時半より全員で皇国運動致し直に礼拝する、後に朝飯、所長先生も御一所に食べ、食後八時十五分より所長先生の講義、天孫降臨致し、須佐之男神、大国主神は奮闘努力の御魂お持になる神須佐之男神は荒魂の持主である事等を伺ふ也。二校時は横田先生に御教訓を賜る予定であつたが都合なる為め高橋先生の農学大意あり。主として土壌学の無機成分なる事を指導を賜る。午后赤間先生より連絡の動差〔ママ〕して鈴川村に行き、テイデン〔右に通、伝の文字あり〕の動差あり、帰り寮外に於て教練あり。五時で別れる。其の後講堂の炭を取り夕食後先生等は留居〔留守？〕なる為め事務室で番をする。九時礼拝して消灯する。安眠。

二月廿日〔廿一日〕 金曜日 晴 伊藤正憲

例日と同じく五時起床、直に禊をす。甲班五時半より武道し乙班同時に掃除に取かゝる。六時半より全員で皇国運動、行進曲をかなで大いに気吹をもたらして礼拝する。后朝食の時西垣先生も御一所に朝食をする。八時二十分より高橋先生の農学大意を聞く。第二校時は佐藤先生の稲作研究、十二時には昼餐し、后午令時四十分より稲研をし□後三時より武道柔剣道をする。船越先生も高橋氏も出席する。五時我輩のほら貝で皆んな一声に休める。夕餐は六時、七時より自習して九時十分礼拝し、安眠に着く。自治寮生活は何んともいへぬ味がある。船越先生の武道柔剣道の時の御言葉は実にきもに銘じて有りがたひ。天晴れあな面白、あな手伸、あなさやけ、おけ。

二月二十日当番伊藤正憲、終り。

二月廿日〔廿二日〕 土曜日 雲 小林洸

五時起床禊、五時半より乙班武道甲班掃除、六時半より皇国運動、八時より礼拝、九時より農学大意高橋先生より、二時軍人講話、后後より教練赤間先生より、九時礼拝。

二月廿三日 日曜日 晴 当番 大石潔

午前六時起床禊後全員掃除、終りて皇国運動をやる、其れ終るとたゞちに礼拝、後朝飯。
九時より午后六時迄自由、夕飯後九時迄自習、自習後九時にて夜の礼拝、九時半消灯、床につく。

来客、第九期卒業井上松雄、第十期卒業生眞嶋哲造、第十三期卒業生丹野藤一

所感、最初の当番に当り何も知らざりしが、諸先生の厚い御指導の本に終る事の出来得たる事は非常に嬉しかった。一週間に一度の日曜、それに見学もなかりし今日は、皆で楽しく遊んで居る事は「善く学べ善く遊べ」と謂ふ精神なるが如く大いに善い事であると思ひました。

昭和五年二月二十四日 小雨降る 当番 太田宇宙

朝五時太鼓の音に皆んな朝の業なる禊をなす。五時半より掃除を乙班にまかせて甲班は武道をする。七時より皇国運動及行進曲をかなで大いに気吹を齎し精神を統一して礼拝をなす。八時より第一校時高橋先生の農学大意、十時より第二校時赤間先生の軍事講話、一時より第三校時第四校時は赤間先生御指導の本に教練をする。七時より自習をなす。大石君病を發す。大宮氏病を發す。諸兄の不安な顔を見るに付け自治の自治たるが領され誠の喜びを聞く。阪野君九時半に帰した。西垣先生はまだ帰所致されぬ、何んとなく皆な心淋しきがうかがはれた。礼拝九時消灯九時半。
所感、朝礼の弥栄の声、諸兄の下ツ腹の声、赤心の声、諸兄よ、より以上力を入れて皇国の弥栄、すめらみことの弥栄をのぞむ次第なり。式月二十四日。当番太田宇宙、終り。

式月廿五日 火曜日 くもり 当番 東海林弘

朝五時起床、甲班掃除乙班武道、人員皇国運動ヲシテ朝ノ礼拝、今日ノ第一校時農学大意九時迄、自九時人員教育会館ニ往テ拾式時迄郷土史、第三校時壺時半ヨリ習字、第四校時三時半ヨリ五時迄剣道石山先生ト人員。今晚所長先生七時半帰校、八時ヨリ九時廿分迄作物汎論講議〔義〕高橋先生、九時半夜ノ礼拝、拾時消とう。畢。

二月二十六日 水曜日 天候曇 当番 岸金兵衛

朝五時起床みそぎ、五時半より乙班掃除甲班武道共六時半まで、それより七時まで皇国運動、後礼拝、七時四十分朝食、八時より十時まで金井村研究、第二校時皇国精神と農業、

十二時昼食、一時より三時半まで米穀研究、四校時大掃除（各三ヶ班分担して今日外掃除も在り）。六時十五分夕食、七時より自修、九時まで礼拝、安静床付。

所感、第式校時、所長先生の講義中、現在の地主大地主小作の状況深く話し身にしみたり。

今日大掃除の跡は活動無く外内気持情に感じた。午后八時より図書室に希望者集り□読会有り。之も御互ひの自治発達途に付、全く善習と思つた。当番岸金兵衛、終り。

二月二十七日 雪 木曜日 当番 田中秀穂

例日と同じく型の如く食前の業終る。午前八時より皇国の精神と農業、此の時間は何時聞いても退屈しない。余程の事で無ければ寝む掛けをしない。曰く働かざる者は食ふべからず。働く者ものは食ふ資格を有すと。僕等は働く故大いに食ふ資格ありと安心す。こんな調子で□意に現在に適する様に話す。今迄学んだ処によれば我が古神道は旧くして而して新しきものにて世界に範たるべきものなり。抑も日本の天皇は世界の天皇たるべきなり。此の後世界が日本に統一するものなりと確信す。一万年を経たずして成る事を希望す故に、我等は多いに自重せざるべからず、第二校時林学大意。午後は教練目隠しのあんまの如き歩行の練習をやる。終りて向ふ鉢巻で銃剣術空間一撃を大声で猛練習をやる折り、肴の御馳走に舌鼓を打ち満足す。五銭で満足を得るは安きものなり。人間は食ふて後働き、働いて後食ふ。人間は生んが為に食ふ故に、働いて食ひながら弥栄を実現して行く故に、よく食ふ為に努力もする。人生を解決するには働くにあり。午後八時より作物凡〔汎？〕論あり。九時礼拝、九時半消灯寝に就く。

二月廿八日 金曜日 曇 当番 斉藤博芳

相変わらず規定の如く朝飯を済まし、第一校時高橋先生農学大意、第二校時佐藤先生稲作、第三校時は先生藤島方面に趣かれ、変りに高橋先生の授業やりたり。午前中より待ち居りし東置賜郡小松補習学校生廿名程江口先生引率のもとに后休の時に当所に見学に来たり。第四校時は柔剣道をやる。今日は先生方皆俊腕をふるふ可く指導し被下、真剣な猛練習を見、独り事務係庶務の大任を負ふた僕は羨しくむせき来る胸を抑圧ふ。

参月壹日 土曜日 晴 須貝徳之輔

第壹校時 農学大意 肥料学概説 県下代表地ノ土壤組成

第二校時 教練 小塚教練 及び手旗信号

第三、四校時 軍事講話 奉天附近ノ会戦

赤間先生ノ奉天附近ニ於ケル実戦談ハ処世上非常ニ得ル所ガアツタ。余リ面白イノデ炊事当番ハ炊事ノ時間モ忘レテ懸命ニ聴講シタ。教練ハ工業学校々庭ニテ実施。今日デ土壤学終講、肥料学概説ニ入ル。七時ヨリ所長室ニ於テ荘内会開催サル。暖カクナツタ。フツクラシタ梅蕾ニ春ガホコロビカケテイル。サラサラト流レル小川ノセ、ラギニモ何トナク春ノメロデーヲ奏デ、イルカノ様デアル。若キ生命ノ伸長!! ソレ宇宙ノ生命ナリ。ア、!! 高天ノ空晴レテ千里万里ノ空遠ク、我等四十自治寮ノ健児ノ望ミ何時尽キン。

三月式日 日曜日 晴 当番 大石潔

午前五時起床すぐ禊をやる……甲乙両班掃除し終りて一同礼拝、そうして楽しき朝飯につく。何処へも見学なかりし為に一同自由、一天曇「ママ」なかりし。今日の日に皆愉快に時をばす。何時もの如く九時礼拝。高橋先生朝早く家に帰りぬ。

所感、日光きらきらと暖い。今日は何となく心底より春めいた気分溢れ畑にでも出てうんと働いて見たい様だった。

三月三日 月曜日 雨 当番 今野重四郎

朝五時起床、禊、五時半より六時半迄甲班武道乙班掃除、六時半より七時迄全員皇国運動、直に礼拝、朝飯を済まし八時より十時迄所長先生の講話、主として国家之定義と普遍私の説明あり。十時より十二時迄教練赤間先生、一時より三時迄地理、朝鮮地方終りて満洲にはいる。三時より五時迄軍事講話赤間先生、主として斥候の報告を聞く。午後七時より自習、九時礼拝、九時半消灯就眠。

所感、二度目の事務室当番で余程わかつて来た。朝の礼拝の時勅語を読みし後弥栄の声全員の誠心を現はす。弥栄の声講堂にひびき渡る時実になんとも言はれぬ気持がした。

又夜の礼拝の時ばちばちと拍手の音共に、今日の事務室当番の無事に終はりたる事を神に感謝せざるを得なかつた。三月三日。当番、今野重四郎終り。

三月四日 火曜日 晴 安達弥之輔

午前五時起床後禊をし、五時半より甲班掃除乙班武道六時半迄、六時半より七時半迄全員皇国運動及び行進曲をしました。終ると直ぐ朝の礼拝、朝食。第一校時五十嵐先生の金井村研究、教育方面でした。第二校時五十嵐先生の郷土史、史蹟・人物を習ひました。第三

校時所長先生の習字でした。第四校時は石山先生並びに長岡先生から剣道を習ひ皆真剣にやつて逆も面白かった。

所感 入所以来始めてであるから始めの中は不安に思つて居りました。そうして田中君より目醒時計を借りて来て明日の準備をして居つたので、ふと目を醒まして見たら二時五分でした。それから五時迄眠らずに居りました。直ぐはね起きて起床の合図をしました。其処で時間に遅れ無いで起きた事は何よりの嬉しさであつた。第三校時の習字の時間に筆の悪い為か、自分の腕が悪い為か、思ふ様に筆を走らせる事が出来なかつた。「ママ」事。一番最初の当番で何も知ら無ので須藤さん達の指導を受け満足に過した事を感謝する次第です。

三月五日 晴 長岡乙男

五時起床、五時半ヨリ甲班武道乙班掃除、六時半ヨリ皇国運動、七時半朝食、八時半ヨリ所長ノ講義、十時ヨリ高橋先生ノ農学大意、十二時昼食、一時ヨリ船越先生ノ習字（教育勅語）、三時半ヨリ各部室ノ掃除、四時ヨリ全員大掃除、五時半終了、六時夕食、八時ヨリ高橋先生ノ作物凡「ママ」論講義アリ、出席者十余名、九時礼拝、同半消灯、就寝。

朝ノ参拝、特ニ勅語奉読ハ始メテ、アルタメ即修養ノ足ラザル故ニ自分ノ意志通ニ行カナカリシヲ残念ニ思フ。佐藤清見君ハ本日帰郷セラレタ。弥栄三唱ノモトニ君ノ幸福ヲ祈リツ、淋シイ気ニナラザルヲ得ズ。

三月六日 晴 木 羽角順太郎

午前五時起床、甲班掃乙武道、六時半より皇国運動、七時半朝食、九時駒谷先生の米穀研究、十時より林学大意、午後より赤間先生軍事教練、四時半終ル。赤間先生より各自ニ注意ヲ促ガサル。先づ訓練の目的は!! 各自答或カ、二三人先づ先生ニ答弁ヲスル。国家のため自己のため、どちらが重いか、両方トモ重い。やはり自分が面自目「ママ」なつて始めて訓練ヲ修得スルガ、やがては国家と忠義だと確信スル。書ク事は多大有ルケレドモ自習時間のため、此れで筆ヲ擱筆する。西垣先生置賜より帰ル。

感想、先づ僕は赤間先生の徹底的訓練、熱有ル実戦談などか僕等ニ対いしては敬服的先づ六日ノ訓練ニモ、自信無ケレバ雑多の難関ヲ打開スル事が不可能で有る。僕モ自信ヲ持つて始めて自分ノ意志通行クと思フ。七時より農学大意有り。九時礼拝、感謝す。

床ニ就ク。

三月七日 晴 金 石山長衛

午前五時起床、乙班掃甲班武道、六時半ヨリ全員皇国運動。七時半朝食、今日ハ朝鮮及ビ萩野移住者ノ講習会ナリ。ホツホツ来タル。八時ヨリ十時迄農学大意、十時ヨリ十一時迄今日ノ宣誓式ニ知事閣下御出故掃除、十一時長官来ル。其レヨリ講堂ニテ宣誓式、其レヲ了エテ道場ニテ皇国運動ヲ長官殿ノ御覧ニ入レタ。カクシテ昼一時半三時迄農学大意、其レ后五時迄柔剣道、夕食六時、八時ヨリ自習、九時床ニツク。
感想、今日宣誓式ニ長官閣下ヨリ有難キ御言葉ヲ下サレマシタ事ハ、非常ニ感激ニミチマシタ。自分等モ将来ハ此ノ期待ニソムカン様決心致シマシタ。

三月八日 雨天 小南

記事、一、午前五時起床、甲班掃除乙班武道、全員皇運

一、第壹校時、生徒移住者共に所長先生学科

一、第貳校時、赤間先生の教練

一、第三、四校時、赤間先生の軍事講話

所感、山形否国家を表現して平康或は萩野に移住される方を前に、今更ながら感じが深くさつせられた。私事でぐちをはいかぬ事に致さうと心掛ける。以上

三月九日 日曜日 晴 安達

朝六時起床、襖ヲシ一同掃除、植民者達ハ三十分位武道、七時三十分カラ一同皇国運動、八時礼拝シ、朝植民者達ハ高橋先生ト一所、八時三十分頃カラ□澤村ニ面洋〔緬羊〕見学、鈴川村の養鶏見学と行ツテ、午后五時頃帰ツテ来マシタ。僕達五六人デ剣道ヲヤリマシタ。
□〔何？〕拾時頃ニ郡山植民希望者一名来マシタ。僕は事務室当番ヲ有ツタケレドモ午后カラ養蚕試験場ニ見学ニ行き、農事試験場ニ麦畑ヲ見学シテ来マシタ。午后六時ニ夕食ヲシ八時カラ萩野植民者達バカリ、九時迄高橋先生ノ講義ガ有リマシタ。八時三十分頃萩野カラ三人バカリ馬鈴薯ト大根トヲ以〔持〕テキテ講習所ニ宿泊シマシタ。九時礼拝床休、以上。

所感、朝八時頃萩野ノ高橋先生ノ御話ヲ聞キ、非常ニ自分モ先生ノ様ニ立派ナ人トナルニハ理想実現デアル事々物々ノ修業ヲスルニハ、日曜ニ事室当番ヲスルノハ一番修養デア
ルカラ、僕ニハ当番は出来ナラ〔タラ？〕日曜日ニ当て下サイ。

三月十一日 火曜日 晴 佐藤三郎

午前五時起床、乙班武道甲班掃除。第一校時皇国精神と農業、所長先生、第二校時農家経営清水先生、第三四校時同前、午後七時より平康、萩野、植民移住者の送別会を挙行せり。閉会午後十時礼拝、消灯午後十時半。

感想、今日清水先生御来所、午前十時より御講演を拝聴し講習生一同及び農事試験場の生徒諸君も大いに感じる処あつたと思ふ。又午後七時よりの送別会にも清水先生所長先生等諸先生の御臨席を辱けなうし、実に盛大なりて我々の同志を送るに当り我等は大いに移住者諸氏の弥栄えられん事を祈る。

三月拾貳日 水曜日 晴天 本間直治郎

午前五時起床、甲班武道乙班掃除。第壹校時所長先生講話、第貳校時ナシ、后後ヨリ清水先生御講演及一笑会総会開催等行へり、五時拾五分終了。夜七時ヨリ萩野〔萩野〕開墾ノ活動写真於道場開催アリ、内容方面ニ於テ大イニ感ズル所アリタリ。同写真終了拾時半、同后後拾時四拾分消灯。

萩野開墾地ノ莊嚴雄大ナル大自然ノ情況ヲ目ノアタリ見ルニ付イテ、本年度移住者諸兄等モカクシテ専心農事ニ従事サレ、専ラ国家ニ尽セラレルト思フ時、不肖ナル自分モ真心ヲ以テ彼等ニ敬意ヲ表シツ、アル僕自身ヲ見出シ、彼等ヨ永遠ニ幸アレト心デ念ジツ、安眠ニ付イタ。

三月拾參日 木曜日 雨 鈴木三郎

午前五時起床、乙班武道甲班掃除、八時ヨリ十時迄清水先生御講演、十時半頃ヨリ萩野及ビ平康移住者ノ短期講習ノ修了式挙行、拾壹時三十分閉会。午後ハ諸先生御多忙ノ為自習、午後四時ヨリ大掃除ヲ行フ。但シ所長室事務室ヲ除ク。五時終ル。

所感、清水先生最後ノ御講演ハ自家経営ニツイテデアツタ。修養実習ノ力デ宇宙ノ真理ヲ握リ理想ノ農業ニ励マレテ御出ナサル先生ニハ、ヒタスラ敬尊〔尊敬〕セザルヲ得ナカッタ。先生ハ偉大ナル御教訓ヲ残シテ十時二十分、我等弥栄三唱ノ中ニ御帰途ニツカレタ。

短期講習修了式ニハ内務部長ガ御出ナサツテ莊嚴ニ行ハレタ。移住者諸氏ノ燃ユル希望ガ各々ノ顔色ニ表ハレテ居ツタ。一週間トハ言へ寢食ヲ共ニシテコ、ニ諸氏ヲ送ツタ時、言

ヒ知レヌ淋シミガアツタ。諸氏ノ健康ト幸トヲ祈リ筆ヲ止メヨウ。

参月十四日 金曜日 曇 相田助左エ門

后前五時起床直チニ全生徒禊ヲ行フ。甲班武道乙班掃除、第一校時ハ高橋先生ノ農学大意、第二校時第三校時ハ佐藤先生ノ稲作研究、第四校時ハ柔道、服部、佐藤兩名ノ卒業生モ御出下ダサレ、我等ノ為メニ御指導下ダサレマシタ。

所感、昨日迄短期講習会、清水先生ノ御講座並ビニ一笑会ノ総会等、種々ノ会合ガアリ、多数ノ来客□□□デ此ノ自治寮モ賑カデシタ。愉快デシタ。ソレガ今日ハ我等ハガツカリトナツタノデ言ヒ難イ寂シサヲ感ジマシタ。

三月十五日 曇 土曜日 大浦富重

午前五時起床、朝の行事はいつも同なじ乙班武道甲班掃除、第一校時農学大意、第二校時米穀研究、午後から第一面柔剣道の試合をする。

所感、昨夕礼拝の時高橋先生より御親切なる事務当番上の事等を承りました「た」が、いつも乍らの出来たには残念で有ります。今日は第一回武道の試合に皆な元氣よく陽気な春るにも引きしまつて居るので、氣持が良い一日で有りました。

三月十六日 日曜日 曇一時雨 当番 大石潔

午前六時起床すぐ禊をやり終りて甲乙両班共に掃除す後終りて皇国運動礼拝をし朝飯につく。午前中は何処へも見学なありし為に皆自由。午後一時より県会議事堂に行き佐藤海軍中将閣下の講演を聞く。帰り来て夕飯を食べ九時迄自習、終りて礼拝、後床につく。所長先生溝延村に講演に行きました。

所感、階〔陛〕下の代表となりて英国に渡らせられ大いに御国の為に努力して居られる若槻全権大使の各国の大使との議論……佐藤閣下の話を聞いて国防……の守備の如何に大切なるか……を知ると共に、我々の覚悟の又如何に大切であるかと云ふ事を思ひました。

三月十七日 月曜日 晴天 小松喜平

午前五時起床禊ヲシ甲班武道乙班掃除、第一校時皇国精神ト農業、所長先生、第二校時教練赤間先生、第三校時地理立岡先生師範学校テ行ク。第四校時工業学校庭ニテ日露戦争ニテ死セシ友ノ血ノツキシ□□手帳ヲ持チ来テ我等ニ見セル。七時ヨリ九時まで各自自修、

九時礼拝。

三月十八日 火曜日 曇天 伊藤儀一
午前五時起床、後禊、其の後各室掃除、甲班掃除、乙班武道、後、皇国運動、第一校時皇
国精神と農業、第二校時農学大意。午後第三校時書方、第四校時剣道、午後六時二十分頃
より各自の体重、午後九時礼拝。

所感、朝五時にて飛び起きた階段を下りて力一ぱい大（二字分空き）にて起床の合図した。
増々力が加はり自分ながら清々して真実に禊した様な心持になつてあつた。早速事務室掃
除、何分二本の手なので多忙でした。今十五分で六時半だ。併し所長室は出来ない。唯隅々
掃くとドアを開け、開けては閉ぢ、其の内時計は遠慮なく十分九分と過ぎて行く。其れで
内心は増々忙はしく調度気「汽」車にでも乗り後れた様な心持された。後甲乙各々分担
武道、掃除。後皇国運動、後礼拝、此の時の弥栄の唱へられた合声、実に其の時云ふに云
はれぬ尊い有難い物に譬へられない神々しい憾に打たれた次第でした。

三月十九日 水曜日 曇 寒河江喜蔵

午前五時起床禊して甲班武道乙班掃除して後皇国運動終り礼拝して食事をす。

第一校時皇国精神と農業（所長先生）

第二校時農学大意肥料科（高橋先生）

第三校時武道一本目（船越先生）

第四校時教練（赤間先生）

午後七時より九時迄勉強時間にて九時礼拝す。

所感（感）、事務室当番の行事としてストーブに炭を入れる前掃除しようと思ふとストーブ
はきれいに掃除されてあつた事は非常に有難く思つた。夜私は医院に行く為め当番をかわ
つていたゞいた事は憾射「感謝」致しました。

三月廿日 木曜日 曇 澁谷繁太郎

起床五時禊して甲組掃除乙組武道、后皇国運動して礼拝し七時四十分朝食を頂く、第一校
時金井村研究五十嵐先生、第二校時習字船越先生、第三校時農学大意高橋先生、第四校時
教練赤馬「間」先生、午後七時より同九時まで自習、九時に礼拝して九時半床に付く。

所感、事務室当番に當つたのを機会として人よりも早く起きた。禊して起床の合図をする。

すぐ事務室及び所長室を掃除した。思つたより早く出来た。私は何事も殊に農業に於ても人よりも早めに起きて働られれば、仕事はかどるのみならず気分がよいだらうと思つた。

三月二十一日 金曜日（晴）当番 五十嵐壽作

午前五時起床、甲班武道乙班掃除、六時半より七時迄皇国運動し、それより礼拝しました。今日は春季皇霊祭なので全員休業、自由行動、七時半朝食しました。八時頃友部の国民高等学校の関口先生が本所に来られました。先生は甘藷売々「売買？」に来られましたので。亦先日本講習所の短期講習を受けられて近々平康に移住せらるゝ渡邊末三さんの結婚式が午前十一時より講堂の神前に於て厳粛に行はれました。我々寮生一同も此の式に列席しました。午後一時半終りました。それから昼食して夕食迄自由行動、夕食六時、七時より九時迄自習、九時礼拝、九時半消灯せり。

三月二十二日 土曜日 晴 当番 荒木幸雄

午前五時起床、乙班武道、甲班掃除、六時半より七時迄皇国運動、七時二十分礼拝、八時二十分より農学大意、十時より昼迄デ教練、后午一時半より大掃除、午后六時半夕食、九時礼拝、九時半消灯。

来客五名、友部甘藷売々「売買？」の方二名、外二名。

所感、朝起き、起床の合図太鼓を打つのは実に気持が良い。事ム室当番とは実に楽な様で忙しい。解らない為か心が無暗に忙しい。

三月二十三日 日 晴 岩瀬喜三郎

朝六時起床、六時半より全員掃除、七時半より皇国運動礼拝□□（為す？）。九時半より大寺村廣谷氏ノ農家経営見□ニ高橋先生引率ノ下ニ出発ス。正午目的地ニ着、廣谷氏宅ニ一同上リ廣谷氏並同村ノ助役ノ方ヨリ一二有益ナル御話ヲ聴キ中食ス。オカズ沢山有難カツタ。後実地田畑ニ付之亦□御説明下サイマシテ有難ク拝聴ス三時半帰途ニ付五時一同元氣ニテ帰所ス。七時ヨリ九時迄自習、九時礼拝ス。

所感、高橋先生礼拝ノ時ニ申□レシト同□、多少皆ガ□レタ様子ガ見ヘタ。以上。

三月二十四日 月 晴天 海谷久右エ門

午前五時起床、後禊、其ノ後各室掃除、甲班武道、乙班掃除、後皇国運動。七時十五分礼〔礼拝〕後二十分朝食、第一校時皇国精〔精神〕ト農業、第二校時屋外教練、後昼食。午後第三校時地理師範学校ニテ、第四校時屋外教練、夕食後七時ヨリ自修、午後九時礼拝。所感、アノ皇国運動、行進、武道、諸君ノ下腹ヨリ出デ来ル熱声、僕ハ実ニ愉快ダ是等ヲヤツテル時ハ何ノ悪心モナイ。今回ハ二度目ノ当番デ余程ワカツテ来タ。朝ノ礼拝ノ時勅語朗読、後弥栄ヲトナヘタ時ノ心ハマツタク神ノ心ダツタ。当番ヲ無事ニ終ヘシ今日ノ日ヲ感謝致シマス。海谷生 終リ。

三月二十五日 火曜日 茂木俊二

午前五時起床、乙班武道、甲班掃除、後皇国運動後礼拝、第一校時習字船越先生、第二校時郷土史五十嵐先生、第三校時皇国精神と農業西垣先生、第四校時剣道石山先生、午後七時より自修、午後九時礼拝、午後九時半消灯。

所感、本日の一校時西垣先生なりしも都合上三校時の習字と交替せり。来客二、三人ありたるも僕は愚痴なものだから思通りに接待〔接待〕も致し兼ねたので先生方に申し訳なかつた。午後五時頃高橋猪一様、御出でに成りて夕食をし午後六時帰られた。

三月二十六日 水曜日 安達弥之輔

何時もの如く五時起床、禊をし五時半より甲班武道、乙班掃除、六時半より全員皇国運動礼拝、朝食。第一校時五十嵐先生の都合により所長先生の皇国精神と農業、第二校時農学大意、第三校時米穀研究、四時より全員で大掃除をしました。午後七時より自修、九時礼拝、九時半消灯。

所感、朝起床して直ぐ禊場に行き下腹に力を入れて禊をし思うより寒く無かつた。そうして事務室を掃除、唯二本の腕であるから掃除が捗らなかつたので、非常に忙しかつた事。第一校時の皇国精神の時間に真面目がつて緊張して聞いた事。又大掃除の時はそれぞれ分担を定られ、一心不乱になつて此事務を畢した事、何処を見ても塵一つ落ちて居らず実に気持の良いものだ。夜は風呂に入つて塵を流しました。

三月二十七日 木曜日 笠原助治

午前五時起床禊をし、五時半より乙班武道甲班掃除、六時半より全員皇国運動。第一校時赤間先生の軍事講話（八時より十時まで）、第二校時横田先生の林学大意（十時より十二時

まで）、午後第三校時輪読会わ（一時より二時まで）、第四校時平康移住者の送別式三時より四時まで。

所感、所感わ左の如シ。

一、平康移住者の為、今日わ時間を交換せり。
二、平康移住者の送別式に自治講習所生徒一同が式に参列しました。

三、平康移住者の夕食後生徒一同夕食し、夕食後生徒一同わ見送の仕宅〔仕度〕した。仕宅〔仕度〕をすると見送に発した。その見送わ山形駅迄で見送し、我々わ入場券を買ひ、入場するとわずか五分間たつと上り汽車が着すると、平康移住者が汽車に乗ると、所長先生の話おきゝながら荷物をおろしたと私わ見ました。又汽車が発車すると所長先生はじめ生徒一同と見送人と弥栄三唱をいわれた。僕わ感事〔感じ〕たことわ或一人わ目をこすりながら山形駅を発車しました。

参月式八日 金曜日 八田又治

例日ノ如ク朝五時起床シ、早速太鼓ヲ打チ、一番ニ禊ヲヤリ、スグ事ム室掃除ヲハジメ、間モ無ク朝之行事武道、皇国運動礼拝等為シテ、八時拾五分ヨリ高橋先生不在ノ為一校時ハ皇国精神ト農業、第二校時農事試験場ノ佐藤先生ノ稲作、第三校時モ同ク稲作、后後三時ヨリ柔道ヲ行ツタ。

所感、武道（柔道）時間之終了（五時）之合図デスグヤメテモラヒタイ。聊カ思ワレタ。終り。

三月二十九日 土曜日 天気 当番 伊藤正憲

午前五時禊、後甲班掃除乙班武道、全員皇国運動スル。又一同礼拝、終リテ朝食スル。一校時農学大意、二校時教練、三校時軍事講話、四校時教練、食事する。今日自由である。外出する物〔ママ〕多し。終り九時ニ礼拝、安眠。

三月三十日 日曜 天気曇 当番 大石潔

午前六時起床、禊後甲乙両班掃除、掃除終りて皇国運動、後一同礼拝、終りて朝飯を戴く。何処へも見学の予定なかりし為一同自由。夜は何時もと同じく七時より九時迄自習、九時になり夜の礼拝をし消灯後床につく。外へも出ず事務室内で唯ぼんやりすごして了ふた。後に何の所感もなかつた。然し何となく春めいた様な心地が吹き来る風開かんとしてゐる

蓄半にて感じました。

四月一日 火曜日 晴 当番 岸金兵衛

午前六時起床みそぎ、全員掃除、六時三十分より駄足、御明神前にて皇国運動礼拝、帰り県営グラウンドより廻り来着約一里（二十分―三十分位）、七時半朝食、一校時皇国精神と農業（所長）、二校時習字、十二時昼食、十二時三十分よ（より）一同煙草専売局見学に向ふ、着一時十五分、高橋先生参観を頼む。案内の元に階上食堂に行く。約十五分間に亘り所長の参観前の旨の話を開、一時五十分よ（より）案内人の基に諸工場の参観する。一部始終を説明して下さる。実に驚く程でした。始め荷造りせしものをから袋入箱結になるまで実に胸に感じるのみ。後、木工所、鉄工所、蒸気機関室、電気室、風呂場、庭園、職工の子赤児の子守室等、何れもたまげるばかりなり。一巡りして前の二階室（に）帰り座談的談問し明細の点を承る。三時半礼を述べて帰途に付く。午后四時より武道一本目、五時二十分終り。五時半夕食一班より巡（順）に入浴（浴）七時より自習、九時礼拝、安静にして明日行事今日反省を浮べ追ひ深き寝り付く。

所感、午后専売局見学途、本日旧三月節句とて役員農村民の往来にぎやかなりき。実に節句も感ずられた。自分は余り町のにぎやかか方面行かぬなりしも、今日南へと南へと山形市の中心町々を通ると店の備品其他総て異様な町と農村の反省的所感がいだかれた。専売局中工場の見中、女工男工の分担作業の手早いのに異様の目を注ぐ。機械の構造の設備等政府事業なるも驚くべきでした。万般に亘り総べてが不足なく出来てゐる。職工の産児まで子守室を備へらてあり。実に理想的でした。今日の客人数人ありました。当番岸金兵衛、終り。

四月二日 水曜日 晴 当番 田中秀穂

五時起床甲班武道乙班掃除、六時半より駄足、道順は埋立地を通り小白川天満宮参拝、演芸館前を走り、本所に到着時間二十八分（一里半位）、八時より農学大意、二校時県農会より講師来り講話を聞く。午后一時より教練三時半より大掃除部屋換へありたり。ライスカレーを沢山戴き、第二班より入湯礼拝して寝に就く。所感、駄足の時馬畔を通る際東風吹き来り寒かりき。駄足をした後は気分善し。

四月三日 木曜日 小雨後曇 当番 斉藤博芳

六時起床、神武天皇祭の為武道なく、一同掃除を終へ雪湿りの小雨も降るので、駆足は止め皇国運動をやり、礼拝して、九時より板野助手引率のもとに蚕業試験場見学に行き、圃場の桑についての説明並に蚕室等見学致し遅くなり、昼飯は一時半に食べた。

午后より一同休み七時より寮歌練習をやる。帰宅の人も佐藤健、大石両名の外、帰所致し九時礼拝就床致す。九時半消灯致したり。以上。

四月四日 金曜日 晴 当番 今野重四郎

五時起床、甲班武道乙班掃除、六時半より駆足八幡様迄、二里半（三十分）、八時半より十二時迄稲作研究。「その後三行空白」

午後十二時半より刑務所見学、四時半帰所、夜九時礼拝、寝に就く。

所感、午后より刑務所見学に行く。刑務所中に入り特に工場中にて働いて居りたる人間を見て感じた事は、もくもくとして暗き顔して居。全人生の暗黒也。

四月五 土曜日 晴 当番 佐藤健二

一、朝五時起床

一、五時半より六時四十五分まで武道乙班、甲班掃除

一、七時十二分より三十五分間駆足鳥海月山両社参拝

一、八時十分より金井村完研

一、十時より十二時米穀研究〔究〕

一、午后は教練、本日は午后の教練は川岸に行きたり。赤間先生より来週月曜より軍隊生活有る由聞きたり。

四月六日 日曜日 天気晴 当番 大石潔

午前六時起床、甲乙両班共に掃除。掃除終りてすぐ毎朝の如く駆走する。諏訪神社参拝―社前に終て皇国運動をす。終るとすぐ又駆走にて帰る。そして朝飯す。今の度も何処へも見学なかりし為に自由。楽しき今日も暮れ夕飯をなす。夕飯後軍隊生活の順〔準〕備をなす。九時礼拝後たゞちに消灯、軍隊生活を夢に書きつゝ寝につく。

四月七日 月曜 雨曇 当番 須貝徳之輔

午前八時半道場集合、所長ヨリ軍隊生活ニ対スル注意アリ。我等ハ誠意深ク胆ニ銘ジ以テ

天晴自治寮生徒ノ名ニ恥ジザランコトヲ期ス。九時―十時半迄農学大意、肥料学概説終講、十一時ヨリ正午迄軍事講話Ⅱ軍隊生活ハ（教育）ハ如何ニシテ必要ナルカ。午後一時前庭集合出発、今日ヨリ一週間、二時半聯隊教導班ニ入営ス。軍隊生活付添トシテ高橋先生赤間先生。総監督石黒中尉殿、教官奥山特務曹長殿、班長小松軍曹殿。各自寝台ヲ分担セラレテ床取りヲヤル。携帯品整理。七時半ヨリ班長殿学科

一、一般兵卒ニ準ジテ守ルベキ事項

一、不寝番ノ心得ニ就テ（火ノ用心衛生〔約二字分空キ〕）

八時半点呼、九時半消灯。一時間交代、二人宛不寝番ニ立ツ。全員緊張シタ気分デ入隊、第一日ノ夢ニ入ル。

今日ハ萩野移住民ノ結婚式当日ナリ。所長ハ須藤坂野両君ト共ニ其ノ準備ノ為ニ午前中カラ教育会館ニ行カレタ。

四月八日 火曜 晴 鈴木三郎

午前五時半起床、六時点呼。軍人体操、後皇国運動、礼拝。午前七時朝食、午前八時整列（舎前）、全員ニ銃剣ヲ貸与セラル。少シ手入レヲヤリ昼食ヲ戴ク（午前十二時）。午后一時舎前整列奥山特務曹長殿指揮ノ下ニ各個教練ヲ行フ。後四時半終ル、夕食。夜小松軍曹殿ノ才話シ。（兵営ニ於ケル軍規、一般ノ注意ニツイテ）。午後八時半夜ノ点呼、就床。午後九時消灯。

所感、五時起床ノ喇叭ハ朝霞ヲ破ツテ我等ノ舎内ニ響キ渡ル。張切レル程引キ緊ツタ皆ハ同時ニ飛び起ル。朝ノ点呼等軍隊生活最初ノ朝ハ晴レヤカニ氣持ヨク我等ヲ包ム。私ハ以前モ現ニ居ル舎ニ、然モ同ジ室ニ御世話ナツタノデ、猶更感慨ガ深カカツタ。軍隊ノ整列シタノヤ演習ノ有様ヲ見タトキ、精鋭ナル軍隊ニ守ラレテ居ル。我国ニ生ヲ受ケテ居ル事ガ非常ニ頼モシク且又有難サガ湧イテ来ルノダツタ。

真面目ニ緊張裏ニ今日ハ終ツタ。苦シイ中ニ見出ス。楽シイト云フモノガカスカニ夜ノツカレタ時ニ感ゼラレタ。四十ワツトノ電灯ノ下ニ談話ヲ交ハレナガラツカレヲ慰ム。点呼ヲ受ケ澄ミ渡ル消灯ラツパト共ニ第二日目ノ夜ハ深マツテ行ク。不寝番ニ二名、一時間交代ニ立ツ。以上。

〔四月九日～十四日分なし〕

四月拾五日 雨 当番 五十嵐寿作

午前五時起床し甲班掃除乙班武道七時迄、七時より皇国運動しそれより礼拝して七時四十分せり。八時半より九時半迄所長先生の講義、九時半より昼迄鈴木先生より農家副業について講話ありました。午後一時半より六時迄と、七時より九時半迄南村山郡の小林金吾氏の講話あり（講堂ト道場にて）。十時礼拝し十時二十分消灯せり。

所感、午後からの小林金吾氏の講話中、氏は三十二年前に生れ、小学校卒業後村山農学校に入学しそれを卒業してから徴兵検査迄、下男と負けじ魂を發揮しながら過劇なる労働によりて身体を悪くしてそれから点々として身体養育ながら各学校の先生をして歩いたが、一向病が良くならず、又東京の大学病院迄行つて治療したが無駄で、最後に湯治して全快したそうです。此の病氣全快迄の長き月日を強き思を以て過し来れる事が自分に強く感じ、其希望を実現する為に杉山善助翁を師として日々研究を怠らず励んだ賜が今日に及んだ事を聞き、氏の苦心に我々は励まされて今後各自の経営に大なる手本となりました。感想終り。

四月十六日 晴 水曜 当番 小松喜平

午前五時起床、甲班武道乙班掃除、七時より駆歩益山まで。八時食事、八時半より九時まで高橋先生農場概覧をわたくして農場生活話しす。九時より農事試験所ノ佐藤先生緑肥栽培につきて話しす。午后一時より米穀物検査所ニ行きて米穀につきて話しをき居て来る。帰に県庁に行きて県庁内を見学して来る。大掃除四時半より大掃除の為に六時半に夕飯、七時より身修、風呂に入り終り。

四月拾七日 木曜日 晴 本間直二郎

午前五時起床、甲班掃除乙班武道、七時ヨリ駆足食事、午前八時、第老校時午前八時四拾分ヨリ皇国精神ト農業、第二校林学行フ、午後ヨリ赤間先生ノ教練帰所、午後六時夕食六時半。

所感、本日ハ朝ヨリアルバム撮影ニ多忙デ有ツタ。夕食后午後七時四拾分ヨリ高橋先生ノ講義有リ有効デ有ツタ。

四月拾八日 金曜日 晴 伊藤儀一

午前五時起床、五時三十分より甲班武道乙班掃除各班六時四十分まで。其の後皇国運動、

後礼拝。午前八時二十分より農事試験場に視察、途中光善寺の裏庭園にて約拾分間位休憩し、後附近にて最上義光公の墓を各自参拝、後試験場に着き早速苗代見学し、佐藤先生より後高橋先生より藝台（アブラナ）の説明され、其後佐藤先生より茄子胡瓜トマト等の温床仕立法を聞いて後昼食した。午后より大河原先生より緑肥の今後栽培すべき原因及び其の種類及特性等に付き約一時間に渡り講演有つた。後二階にて澤田先生より近時出現された金肥の各々性質及土壤の事に付き御話されました。其の後午后四時まで駆走して帰所しました。

所感、試験場の苗代の畦畔の間隔が四尺位に離して管理上の理想的であつた事。麦、藝台、

温床の各々一歩進んだ物ばかりでした。

尚階上にて実収物を見て殊更研究の必要有る事深く心に植付けられた。

四月十九日 土曜 晴 寒河江喜蔵

午前五時起床甲班掃除乙班武道終りて七時剣道並に矛（柔）道のアルバムの写真を取り、七時半より皇国運動、礼拝兼ネ後食事。一校時軍事講話午前九時半より正午迄、二校時地理午後一時より四時半迄。

所感（感）、朝の皇国運動は皆元気よく自分としても気持良かった。高天原の生活をばやつてゐる様な気で心の禊は十分できたものを信ずる

四月二十二日 火曜日 晴 羽角順太郎

午前五時起床、甲掃乙武、七時半より皇国運動礼拝ヲ兼ねて八時朝食、九時より十時迄郷土史、十一時より正午まで高橋先生農場の各自の分担を定む。先抜（先発？）隊の決定、西垣先生農場生活ニ就いて、各自守ルベク事、其他色々御口切なる御訓示有り。又五月七日よりの農場生活、十二時昼食、午後より旅行準備、何分午前二時出発のため、五時夕食、夕食後旅行準備ニぼつとう。各自とどこほりなくととのう。七時礼拝。八時半消灯床ニ就く。なほ今晚はゆうくり安眠して元気よく出発有られん事を祈る。